

「上位足は確認したのに...」なぜ負ける？

トレードの勝敗を分ける「見るべき深さ」とは

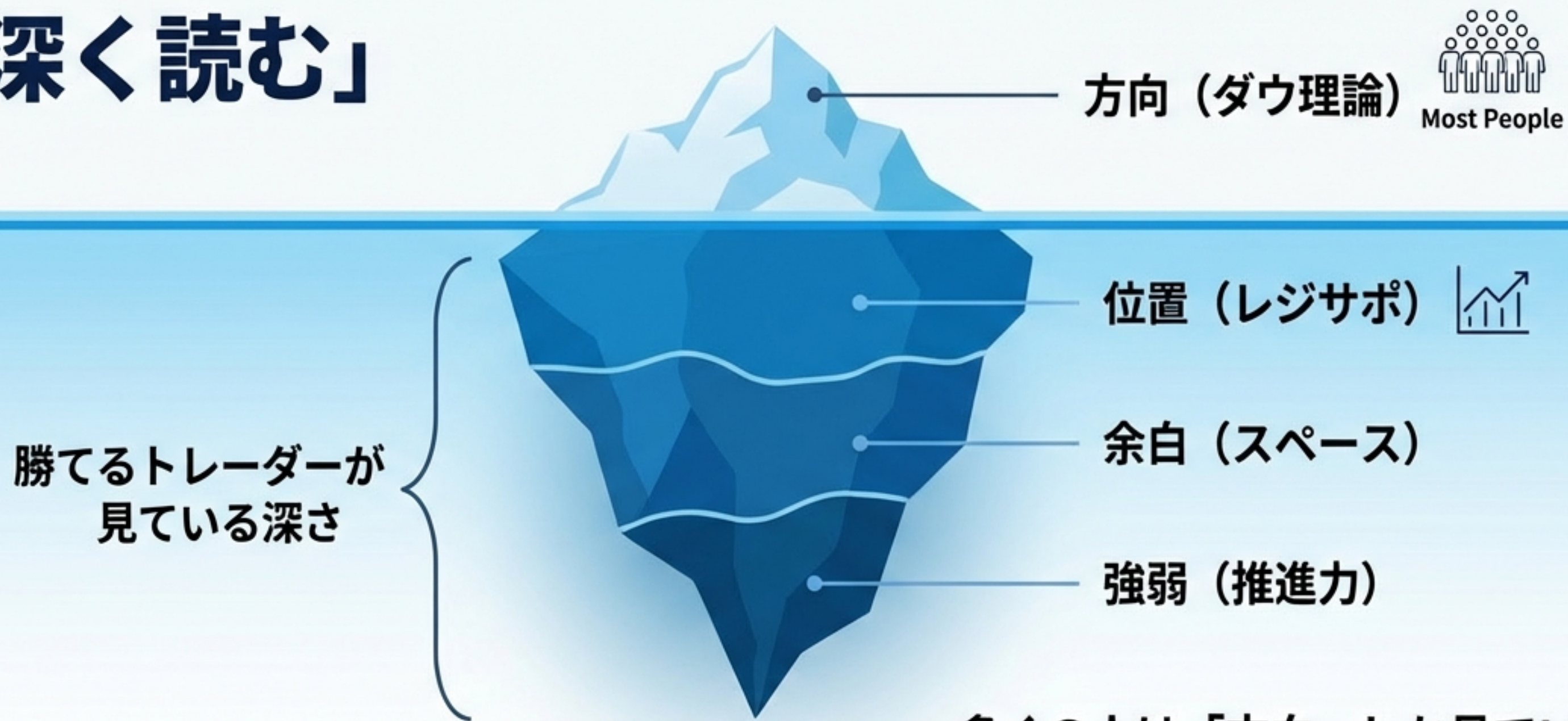


こんな経験ありませんか？



「上位足を見た」つもりでも、実は見るだけでは足りないのです。

上位足は「見る」のではなく 「深く読む」



多く的人是「方向」しか見ていません。
しかし、勝てるトレーダーは「深さ」を見ています。

負けトレードの具体例：EURJPY



週足・日足：
ダウ上昇トレンド

通貨強弱：
4位 vs 8位

4時間足：
高値更新

しかし、この後「ノンフェイラースイング」で損切りになります。なぜでしょうか？

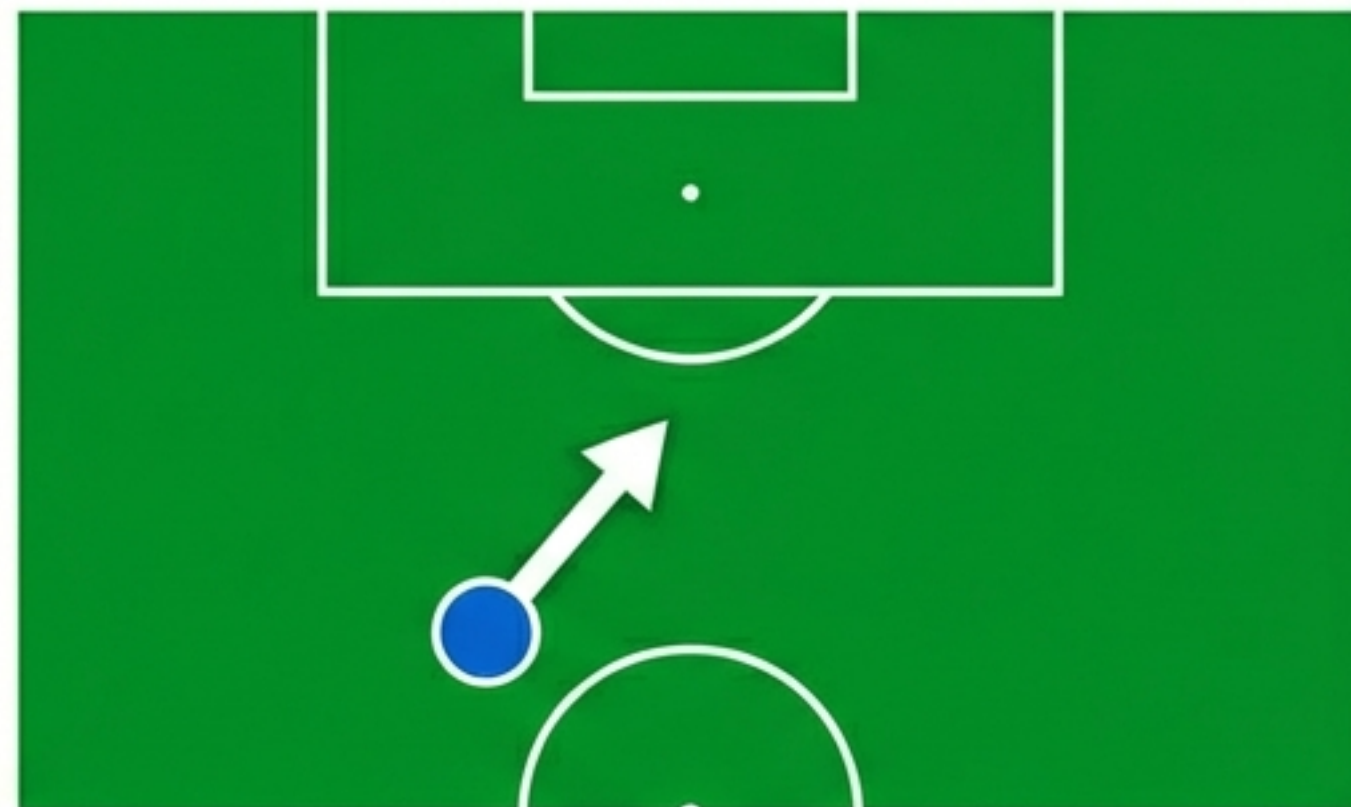
共通点①：ダウ（方向）だけで「位置」を見ていない



サッカーで考える「位置」の重要性



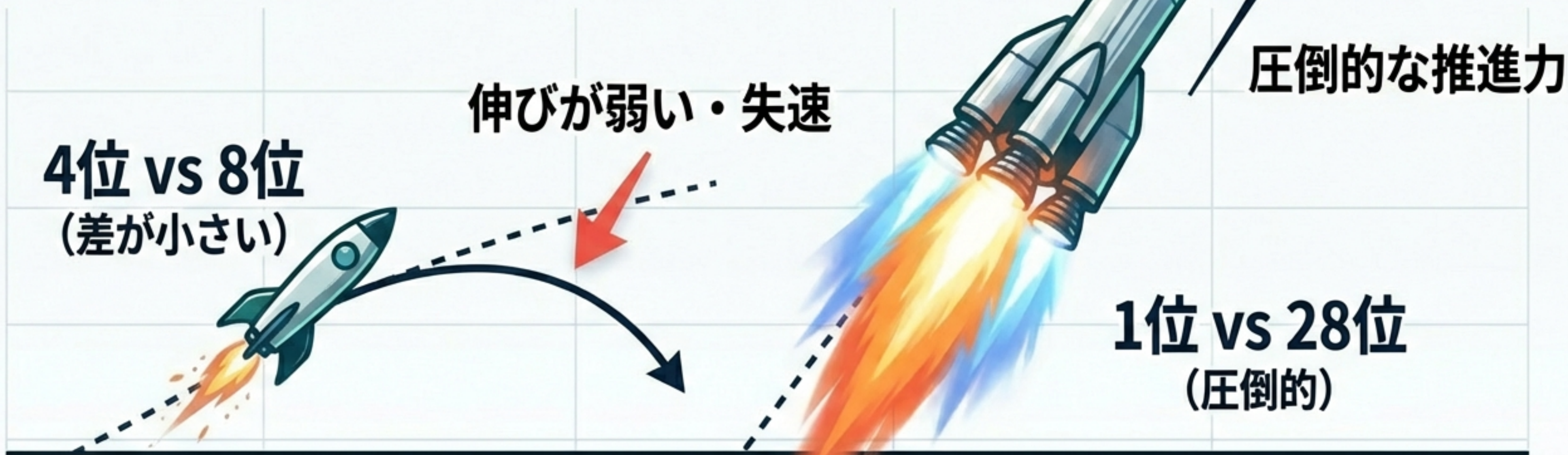
カウンターを食らう



チャンス！

- サッカー：守備が固い場所（レジスタンス）に突っ込めば返り討ち
- FX：方向だけでなく「位置」を確認する

共通点②：通貨強弱が 「なんとなく」のレベル



ブレイクアウトには「**圧倒的な差**」が必要です。

共通点③：高値更新 = 安全ではない



本当の意味で「上位足を見る」とは？

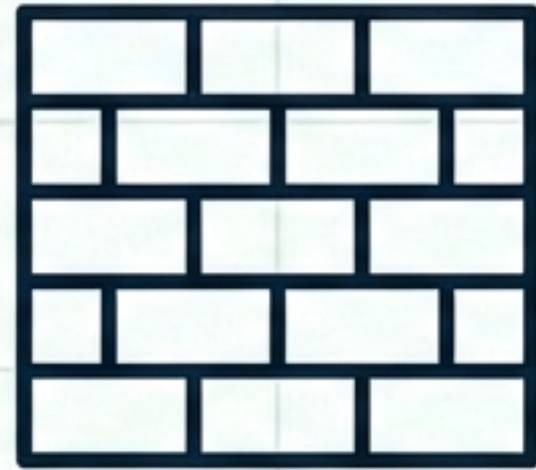
「週足は上昇トレンド！」
これだけでは、情報の
半分しか見ていないの
と同じです。



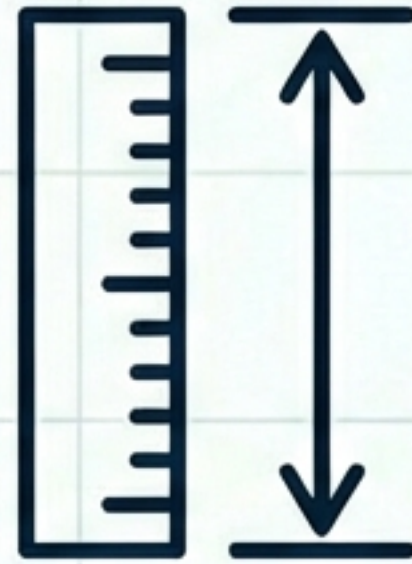
エントリー前に必ず確認すべき4つの要素



1. ダウ方向
上昇か下降か？



2. 直近レジサポ
どこに壁があるか？



3. 値幅余白
伸びる余地はあるか？



4. 通貨強弱差
推進力は十分か？

「根拠のあるトレード」のチェックリスト

✓ 週足・日足の方向は？

上昇トレンド

✓ 現在の位置は？

日足レジスタンスまであと80pips（安全）

✓ 値幅余白は？

週足目標まであと150pips（十分な空間）

✓ 通貨強弱は？

EUR 2位 vs JPY 27位（圧倒的な差！）



ブレイクアウトは「どこで」起きるかが命



「どの方向か」よりも、「伸びるための空間（White Space）があるか」
「どの方向か」よりも、「伸びるための空間（White Space）があるか」を確認してください。

「根拠」がメンタルを安定させる

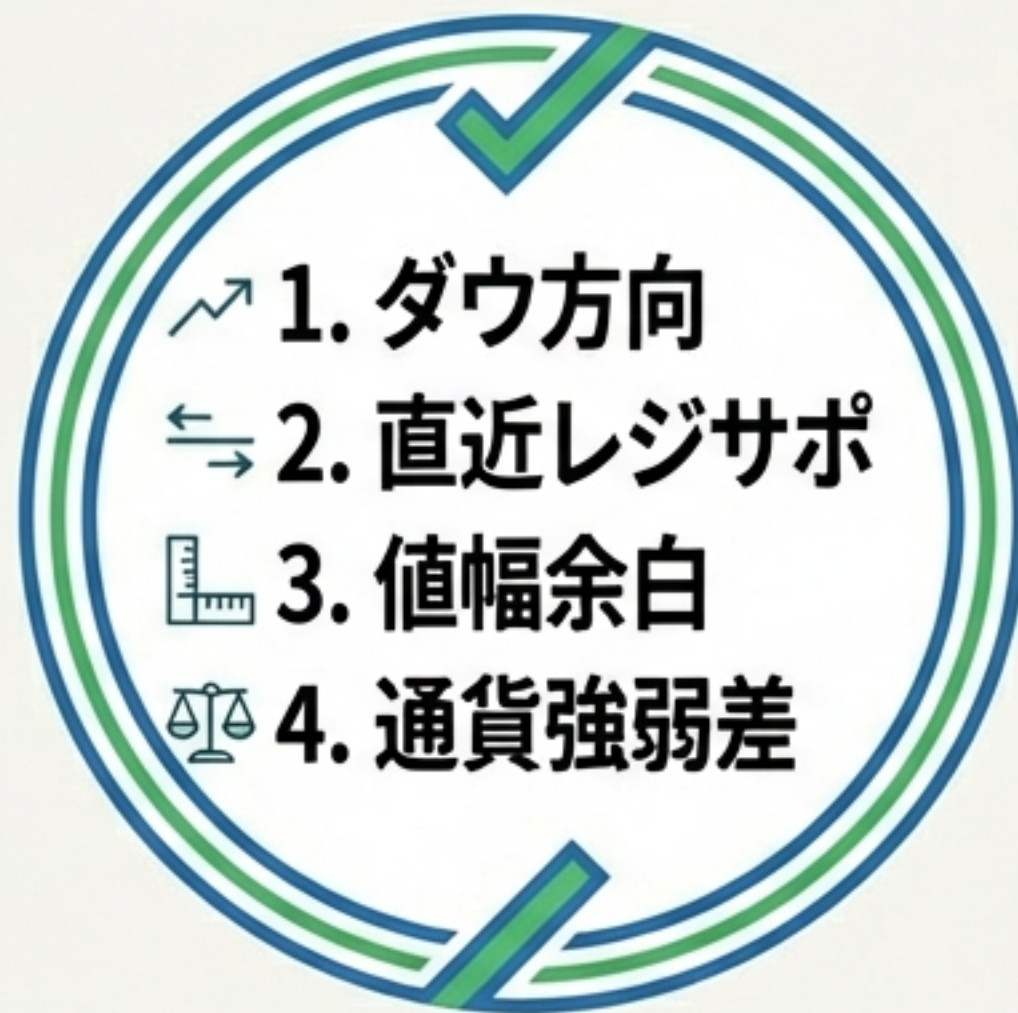


なんとなくのエントリー
(少しの逆行でパニック)



4つの根拠あるエントリー
(根拠があるから待てる)

今日のまとめ



上位足確認 = 方向確認ではありません。
今日からこの4つを確認する習慣をつけて、無駄な負けを減らしていきましょう。

Thank you for reading.